

～皆さんの声に少しでも応えたい!～

2022年3月発行

第116号

ち  
ば  
し

# 社協だより

ハーティちゃん



千葉市社会福祉協議会(略して社協)は、社会福祉法に基づき、お互いに支えあいながら誰もが住みやすい地域の実現に向けて、住民の、住民による、住民のための地域づくりのお手伝いをするための民間の福祉団体です。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

## 《Facebookを活用した子育てサロンの動画配信》

～コロナ禍でもつながりを絶やさないために～

都賀地区部会子育てサロン「ひなた」

ひなた  
チャンネルへ  
ようこそ～月



### ▶ (特集) 地域ふくし力アップ 助成金を活用した地域活動

★ 『花園みんなのカフェ TOMO』

★ 認知症の疑似体験

▶ 千葉市社協創立70周年

▶ 賛助会員・寄附者の紹介

▶ 令和3年度赤い羽根共同募金運動の報告

▶ 街角キラっ人さん紹介

▶ お家で簡単、運動不足を解消!

### 『絶対につながり絶やしたくない!』

との思いから5～6年前に開設していたFacebookを使い、定期的な配信をすることで、コロナ禍においてもつながり続けられるよう、令和2年3月より動画配信を開始しました。この動画配信は、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど幅広い年代の方からも楽しんでいただけていると感じています。**【いつでもここに必要な場所がある】**ことをこれからも動画配信等を通じて発信し続けていきます。

[Facebook]



[Instagram]



# ★特集★ 地域ふくし力アップ助成



こんにちは! 『花園みんなのカフェ TOMO』です  
地域に住んでいる皆さんが主体となって、子ども達を支援する  
「居場所」ができました。大人の方もご利用いただけます!

場 所: 花見川区花園2-14-4 1階

対 象: どなたでも大歓迎(未就学児は保護者同伴)

OPEN: 毎週火曜日 14:00 ~ 17:00(出入り自由)

毎月第1土曜日 11:00 ~ 15:00(出入り自由)

参加費: 無料

主催者: 花園みんなの居場所実行委員会

連絡先: 090-6485-6900(森田)

hanatomo.cafe2021@gmail.com

## こんな「居場所」です♪

- JR新検見川駅徒歩5分。閑静な住宅街の一角にあります。
- 100冊を超える本が常設されており、読書など自由に過ごせます。
- 無料の学習支援「学習クラブ<sup>プラス</sup>」を実施中!
- 近隣地区の方々を含めた何人ものボランティアで運営しています。
- 運営に必要な経費は、社協助成金や寄附を充てています。
- 新型コロナウイルス対策を強化しています。安心してお出かけください。
- 土曜日にイベント計画中!!



## 利用団体へインタビュー♪

Q1: 助成金を利用してみていかがでしたか?

A: 準備期間中に助成金を使うことができたので、予定通り開所できました。

活動の詳細は  
コチラ



MINNANO.CAFE.TOMO

Q2: 申請手続きについてはどうでしたか?

A: 事業計画書や予算書など、企画段階からご相談していたので、とてもスムーズにすすめられました。

Q3: 社協CSW(コミュニティソーシャルワーカー)との関わりについていかがですか?

A: 該当エリアの町内自治会、小・中学校への説明に同行いただきました。行政機関、地域の諸団体への周知活動にも協力いただき、地元の方々となることができました。事業立ち上げ後にも、こまめに相談に乗っていただいています。

Q4: 事業を通じて何か感じたことはありますか?

A: オーナーさんのご厚意により「TOMO」を始めることができました。地域の花屋さんから毎週お花をいただいたり、多くの絵本の寄附があったりと、思いもよらないご縁をいただき、地域の方々から背中を押してもらってます。

## 社協独自の助成で地域課題を解決! ～ 地域ふくし力アップ助成金～

本会では、地域の特性や市民の意向等を踏まえ、地域福祉の活性化及び地域における福祉課題の解決を図るため、市民が自主的に行う事業に要する経費について、予算の範囲内において、当該事業を実施する団体に対し、『地域ふくし力アップ助成金』(上限30万円)を助成します。

\*CSW(コミュニティソーシャルワーカー)…生活の中で困っていること、地域の中で心配なこと、どこに相談したらいいかわからないことの相談窓口となる本会職員です。相談者に寄り添い、地域住民や関係機関と連携しながら一緒に問題解決を目指します。

# 金を活用した地域活動

## 認知症の疑似体験 ～ 打瀬地区部会 認知症VR体験会 ～

美浜区の打瀬地区部会が、昨年11月30日に、認知症をバーチャルリアリティー (VR：仮想現実) で疑似体験する『VR認知症体験会』を打瀬公民館と共催で開催しました。

打瀬地区部会では、認知症福祉委員会を専門別委員会として設置し、認知症に関する正しい理解と支援の仕方、接し方等について地域住民や支援者 (地区部会サロンスタッフ・ボランティア) 等に対して理解を深め、「認知症とともに生きる社会」を目指して活動を行っています。

また、日頃の地区部会活動では認知症の方とその家族への支援として、情報交換・交流・悩みごとの相談を行える「場」として偶数月の第3月曜日に、認知症カフェ「そよかぜの会」を開催しています。

このVR認知症体験会の実施にあたり、「地域ふくし力アップ助成金」を活用し、社協美浜区事務所CSWへ相談・情報



「ゴーグルから見えた情景は本物のようでした」  
「認知症の方はこのような日々を送っているのかと衝撃」

提供を受けながら、より一層認知症に対する理解を深めるとともに認知症を取り巻く課題を当事者目線で考えることを目的として開催しました。

体験会では、体験に入る前にチェックインとして認知症に対するイメージを確認してから、VR用のゴーグルとヘッドホンを着けて認知症の方の視点で映像と音声が行き渡り、VR体験が始まりました。認知症体験では、認知症の方から見える風景 (視空間失認の症状・見当識障害の症状) や幻視の症状の3つの視聴体験を行い、それぞれの体験ごとに感想の発表と解説が行われました。最後にまとめとして全体の感想の発表と、VR体験を通して認知症に対するイメージが体験前とどう変わったかについて意見交換と発表が行われ、その認識の変化に参加者も驚いていました。

このVR体験を基に認知症の方とその家族に対し私たちは何ができるのか、お互いを理解し尊重することの大切さについて改めて考える機会となり、「誰が認知症になっても大丈夫、みんなで支え合うから。」という思いを胸に参加者全員が今後の活動に活かしていきたいと感じていました。



これから『VR認知症体験会』が始まります

### ちよこつと情報

Q：認知症の方やそのご家族を支援する認知症サポーターって知ってる？

A：認知症に関する正しい知識と理解を身に付けた人のことです。

Q：どうすればサポーターになれるの？

A：認知症サポーター養成講座を受講したら認知症サポーターです。受講後は「オレンジリング」がもらえます。

詳しくはコチラ ↓

千葉県認知症サポーター

検索



### 主な要件

#### ■ 対象となる活動

- ・市内の地域福祉活動
- ・新たに実施する事業
- ・本会区事務所と連携して実施する事業

#### ■ 対象となる団体

- ・法人格を有しない市内の団体
- ・活動が1年以上継続している、又は今後継続すると見込まれる団体

上記の2つの団体は、この助成金を活用しています。  
助成金の活用に限らず、地域でこんな活動やってみたい、きっかけが分からないなど、本会コミュニティソーシャルワーカーがお手伝いしますので各区事務所に  
ご相談ください。 ※本助成金は遺贈 (遺言による寄附) が充てられています。

区事務所電話番号	中央区事務所	043-221-2177
	花見川区事務所	043-275-6438
	稲毛区事務所	043-284-6160
	若葉区事務所	043-233-8181
	緑区事務所	043-292-8185
美浜区事務所	043-278-3252	



# 千葉市社協は、今年、創立70周年を迎えました!



千葉市社会福祉協議会は、今年、創立70周年の節目の年を迎えました。当会は、昭和27年2月に設立し、昭和42年3月には法人格を取得、組織の充実と事業拡充に努め、以降、千葉市における地域福祉推進の中核的役割を担って参りました。その後、令和2年4月には、旧社会福祉法人千葉市社会福祉事業団と合併し、現在に至っています。

社会福祉協議会は略して「社協(しゃきょう)」と呼ばれています。社協は、人々の「住み慣れた地域で家族や友人とともに健やかに暮らしたい」という願いを叶えるため、地域住民や各種団体(民生委員・児童委員、ボランティア、各町内自治会、社会福祉団体・施設等)と協力し合い総合的な福祉の推進を図るために設置された民間の福祉団体です。

当会においても、「共に手を携える地域社会の実現に向けて」を基本理念に掲げ、住民同士による日常的な見守り活動の促進や生活支援等の支えあい活動の促進のほか、高齢者が生きがいをもって、いきいきと暮らしたり、身近な地域で交流を望む子育て中の親がホっとするひと時を過ごせるよう、地域住民の主体的な地域福祉活動を推進する団体である地区部会が実施する各種サロン活動の支援などに取り組んでいます。

現在は長引くコロナ禍により、こうした支えあい活動が思うように実施できないほか、少子高齢化の進展や住民同士の繋がりの希薄化など社会情勢の変化に伴い、地域における課題は、益々複雑・多様化しています。

当会では、これからも地域とのネットワークやボランティアの育成に強みがある地域福祉部門(旧社協)と、専門職を多く抱え福祉施設サービスに強みがある施設福祉部門(旧事業団)の特色を活かした事業運営に取り組み、地域の皆様とともに、千葉市の地域福祉の一層の推進に貢献して参りたいと考えております。皆様におかれましては、引き続き、ご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

千葉市社会福祉協議会  
会長 竹川 幸夫

## 賛助会員のご紹介 ご支援・ご協力ありがとうございます

2021年11月～2022年1月

敬称略。団体、法人は代表者名を省略、法人名は略称を使用させていただきました。個人、法人、団体50首順。

瓜生 澄江 岡山 尚美 亀山 継夫 木津 孝子 榊原 行夫 相樂 弘子 佐々木 昭博 佐藤 堅隆 鈴木 和男 武井 雅光 土屋 和紀  
池上内科医院 (医)翠明会 山王病院 HSクリニック (株)榎本建築設計事務所 延命寺 (医)柏葉会 柏戸病院 (学)千葉敬愛学園  
(株)セレモ天台穴川ホール (株)トーカイ千葉支店 (株)熊澤硝子建材 木内クリニック 貴船山 正善院 (福)栗の木  
(有)ケンハウジング 第301地区民生委員児童委員協議会 唱題寺 (有)新宿ラヂエーター研究所 (医)福寿会 鷲見医院 (有)田原海事  
千葉愛の教会(穴川) 千葉愛の教会(天台) 千葉療護センター 西千葉稲荷大明神 花見ヶ丘 大樹会 花見ヶ丘自治会  
ベルクス稲毛天台店 マリンムラヤマ (有)米元商事 立正安国会

町内自治会等は、住民会員のほか賛助会員としてもご加入いただいた団体のみ掲載しています。

## ご寄附のお礼 心温まるご寄附ありがとうございます

2021年11月～2022年1月

敬称略。団体、法人は代表者名を省略、法人名は略称を使用させていただきました。個人、法人、団体50首順。

### 【社会福祉事業資金】

(有)市原オートサービス (株)いなげや千葉桜木店設置募金箱 SCDCさつき 全国大陶器市振興組合 日蓮宗千葉県東部宗務所  
(宗)毘沙門堂 麦の会

### 【交通遺児基金】

第105地区民児協 第112地区民児協 第115地区民児協 ダイセーロジスティクス(株)

### 【ボランティア基金】

堀合 富子 「小さな親切」運動ちばぎん支部

### 【物品】

高橋 有子 (株)セブン-イレブン・ジャパン (株)東芝 東関東支店 (宗)毘沙門堂



# 令和3年度「赤い羽根共同募金運動」

ご協力ありがとうございました!

募金額は、**30,299,191円**(令和4年2月9日現在)です。

赤い羽根募金(一般募金)	歳末たすけあい募金
<b>22,139,344円</b>	<b>8,159,847円</b>

今年度も、コロナ禍の影響が続く中での募金運動となりましたが、町内自治会をはじめとする地域の皆様や学校・企業等のご理解・ご支援により、多くの温かいお気持ちをお寄せいただきました。

3密を避け、消毒、マスク・手袋着用などの感染防止対策に配慮した非接触型の募金活動となりましたが、ご協力いただいた方々に感謝いたします。

## 「赤い羽根サポーター」ジェフユナイテッド市原・千葉の協力

### ホームゲーム会場での募金イベント

令和3年11月21日(日)

ジェフのホームスタジアム「フクダ電子アリーナ」にてイベント募金を実施しました。一定額以上の募金をくださった方にコラボ缶バッジを進呈しました。



### クルマをおくろうPROJECT

今年度よりスタート!

支援ニーズの多い福祉車両の整備を協働の目標として掲げ、寄附の共通の目標に向けて、より一体感のある活動につなげていくための取り組みです。

現在の募金額 (目標額 200万円)

**163,394円**

8%



### 明聖高等学校の生徒さんによる 挨拶運動での街頭募金

令和4年1月18日(火)～20日(木)

明聖高校さんから「このような状況でも協力できることはありますか」と相談があり、朝の挨拶運動にあわせて街頭募金を行っていただきました。生徒さんの、寒さに負けない挨拶や呼びかけにより通勤・通学の方々から沢山の募金がありました!!



### かざして募金始まっています!!

右のQRコードを読み込むと、赤い羽根「はねっと千葉市」トップページへ移行しますので、「この町に寄附する」をクリックすると、募金に協力いただけます!!

スマホからも、募金できます。



問合せ先

千葉県共同募金会千葉市支会(生活支援課 生活支援係)

TEL: 043-209-8868 ホームページURL: <http://www.chiba-shakyo.jp/kyobo/>

「ただいま!」と帰ってくる子どもたちの成長と一緒にサポートしませんか?

## 令和4年度子どもルーム(学童保育)指導員・補助指導員募集!

業務内容 放課後や長期休業日等における利用児童の生活・遊びのサポート安全管理。

募集内容 【指導員】

応募資格 ▶ 放課後児童支援員、幼稚園・小中高教諭、特別支援学校教諭、保育士、社会福祉士(取得見込含む)  
放課後児童支援員の受講要件を満たす方、もしくは放課後児童支援員の研修対象となる方。

待遇 ▶ 月額191,000円、通勤手当(本会規定内支給)、その他諸手当、社会保険完備。経験年数に応じて経験加算給有。

勤務日 ▶ 月曜日～土曜日(祝日、年末年始を除く)の中で週5日間のローテーション勤務、勤務日指定不可。

【補助指導員】

応募資格 ▶ 資格・経験不問。

待遇 ▶ 時給990円、通勤手当(本会規定内支給)、時間外手当、労災保険。経験年数に応じて経験加算給有。

勤務日 ▶ 月曜日～土曜日(祝日、年末年始を除く)の中で週2～3日間。

※待遇はいずれも令和3年度実績。

勤務地 本会が運営する子どもルームのいずれか。

勤務時間 平日 A) 11:30～19:00 B) 12:30～18:30

土曜日 A) 8:00～17:00 B) 11:00～17:00

長期休業日等 7:45～19:00の中でシフト制。

※勤務時間は令和3年度実績。

※応募方法など詳細については、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先 児童育成課 TEL: 043-209-6055  
(土日・祝日・年末年始を除く9:00～17:00)



## ★ 街角キラっ人さん紹介 ★

### 少しでも役に立ってみたい!

と思ったのが、東海林さん(稲毛区在住)がボッチャボールを作り始めたきっかけです。

東海林さんは、シンプルで誰でもすぐに始められ、多くの人と一緒に楽しくするスポーツなのに、ボールが高価(1セット数万円から)なことから「何とかできないものか」と感じ、製作に取り組みました。

2年もの間、試行錯誤を重ねて作り上げたボッチャボール12セットを、先日、市内の福祉施設や学校へ寄贈することができました。

これからもボール作りを続けていきたいのですが、個人之力では限界があるので、アイデアや情報交換をして一緒に製作できる仲間を募っています!



手作りボッチャボールを福祉施設や学校へ寄贈

東海林さんの活動紹介ブログ「ボッチャボール自作教室」

<https://bocciakira.blog.fc2.com/danjuro@olive.ocn.ne.jp>



## お家で簡単、運動不足を解消! Part5

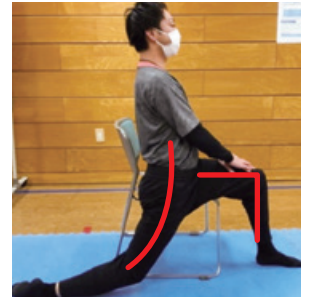
本会いきいきプラザ・センターで介護予防に取り組んでいる理学療法士より、自宅で簡単にでき、かつ身体機能の向上に効果が期待できる運動を、解説付きでご紹介します。

(トレーナー: 理学療法士 原田潤一 / モデル: 理学療法士 森田昂司 ボディケアスクール担当)

### 【股関節前面(腸腰筋)のストレッチをしよう!!】

#### 椅子でのやり方

- ① 片側(右)のお尻を椅子から半分出して座る
- ② お尻が半分出てる方の脚(右脚)を後ろに伸ばす
- ③ 体幹を真っすぐ伸ばし、後ろに伸ばした脚(右脚)の股関節の付け根(前側)に伸張感を感じたら、そのまま30秒キープ(きつい方は出来る範囲で!)
- ④ 反対脚も同様に実施



#### 床でのやり方

- ① 片膝立ち⇒脚の幅は肩幅で、前後に脚を広げた状態になる
- ② 前に出した脚(左脚)の膝が90°くらいになるよう、重心を前方(左脚)へ移動させる
- ③ ②の時、前に出した脚(左脚)の太ももに両手を乗せて、後ろ脚(右脚)の股関節を前に出していく
- ④ 後ろ脚(右脚)の股関節の付け根(前面)に伸張感を感じたら、そのまま30秒キープ(きつい方は出来る範囲で!)
- ⑤ 反対脚も同様に実施



#### 注意点

- ① 腰を反らせすぎない
- ② 後ろ脚の付け根(前面)が伸びていることを確認する
- ③ 伸びにくい場合は、脚の前後の幅を広くする
- ④ バランスが取りづらい場合は、壁などを触って支えても良い
- ⑤ 姿勢改善や腰・膝等の痛み改善にも効果がある

はーとふる千葉

社会福祉  
法人

千葉市社会福祉協議会

〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2 (千葉市ハーモニープラザ内)  
TEL 043-209-8884 FAX 043-312-2442 <http://www.chiba-shakyo.jp>

※「ちばし社協だより」は、毎月3万2千部を発行し、各町内自治会での回覧や、公共施設等への配架を通じて、広く市民の方々にご愛読いただいています。